

建設業に関する学生向け説明会を開催します！

5月28日（火）13時30分～15時10分（県立広島工業高校）

県では、担い手確保が課題となっている建設業界への就職希望者の増加を図るため、平成27年度から業界団体と共催して、土木系・建築系高校等において学生向け説明会を実施しています。

説明会では、学生と若手技術者との意見交換も行い、学生が抱える疑問や不安などを直接聞ける機会となります。昨年度の説明会では、7割以上の学生から「説明会後に、建設業界のイメージが良くなった」と回答をいただきました。

これからの建設産業を担う学生たちの様子をぜひ取材いただき、あわせて建設産業の魅力発信に御協力をお願いします。

<ポイント>

- 建設業は、地域のインフラの整備やメンテナンス等の担い手であると同時に、地域経済・雇用を支え、災害時には、最前線で地域社会の安全・安心の確保を担う地域の守り手です。
- しかし、地域の建設産業を担う建設事業者は、就業者の高齢化や若者等の新規就業者が定着しないことなどから担い手不足が深刻化しています。
- そのため、建設業界では、働き方改革や新技術を活用した生産性の向上に取り組んでいます。
- 将来の建設業を担う若者に、就職先の選択肢の一つとして建設業を改めて意識してもらうことを目的として、県内の土木系・建築系高校等において、若手技術者との意見交換や工事現場見学を通じた説明会を開催します。

<実施概要>

日時：5月28日（火）13:30～15:10（100分）

場所：県立広島工業高等学校

（広島市南区出汐二丁目4-75）

対象：土木科3年生 37人

参加団体：広島県、一般社団法人広島県測量設計業協会、広島建設青年交流会

内容：第1部 建設業のやりがいや地域貢献度を伝える講義

第2部 若手技術者と学生による意見交換会



↑昨年度の若手技術者との意見交換の様子

<備考>

- 取材を希望される場合は、5月27日（月）までに御連絡ください。
（連絡先）建設業グループ 森山 082-513-3822
- 県立広島工業高校の他7校においても、年度内に順次説明会を開催予定です。